



TOKO (都工) 進路通信 (第8号)

[2020年(令和2年)12月4日発行]



3年生の進路決定状況をまとめました。1, 2年生は今後の進路選択の参考にしてください。進学の決定はこれからです。

進路指導部でも全員の進路決定を目指してサポートしていきます。

11/30現在

◆就職内定者 149名
(就職受験者 159名)

総括：学力が高くて、面接で自分を表現できなかった生徒がいました。求人数は非常に多いので、企業の採用意欲は依然として高いことがわかります。

◆大学・専門学校合格者 38名
(進学希望者 62名)

総括：国公立大学希望者は、自分が進学する専門分野の実績を高めておき、活動報告書でPRできることが大切です。国・数・英の高い学力も要求されます。国公立大学の合否を待つ間に、2次の対策をしたり、落ちたときのための進学対策を同時進行する必要があります。総合型選抜試験の導入でより難易度が高まっています。

◆公務員合格者 8名

(公務員希望者 9名)

総括：早めの対策が必要です。特に面接練習を早めに完成させておく事が大切です。今年の希望者は学力の高い生徒が多かったです。



<就職試験に関する企業から学校への要望>

<A企業>

- ・基礎学力をしっかりと身につけて下さい。
- ・面接試験において、答えられない、言えない生徒は就職試験では厳しいです。
- ・普段から学習する習慣が必要です。また、一般教養試験やSPI試験が平均点以下の点数では不合格になります。

<B企業>

- ・現場では、体力が必要ですので、できれば運動部で3年間頑張った生徒を希望します。
- ・3交代勤務や深夜勤務などがあるので、体力に自信がないと厳しいです。

<C企業>

- ・会社の事業内容を調べて受験して下さい。
- ・コミュニケーションは製造現場では必要なスキルなので、学校生活の中でしっかりと身につけさせてほしい。

<D企業>

- ・内定者の3年間の欠席平均は0.5日です。
- ・筆記80点中、73点で素晴らしい。
- ・1日500台の自動車の生産作業に従事するので、同じ作業を500回繰り返します。

強い意志で応募しているかを見ます。

行事連絡

◎12月9日(水) 公務員希望者集会(1・2年)

12:35~12:45進路指導室へ(自衛隊以外)

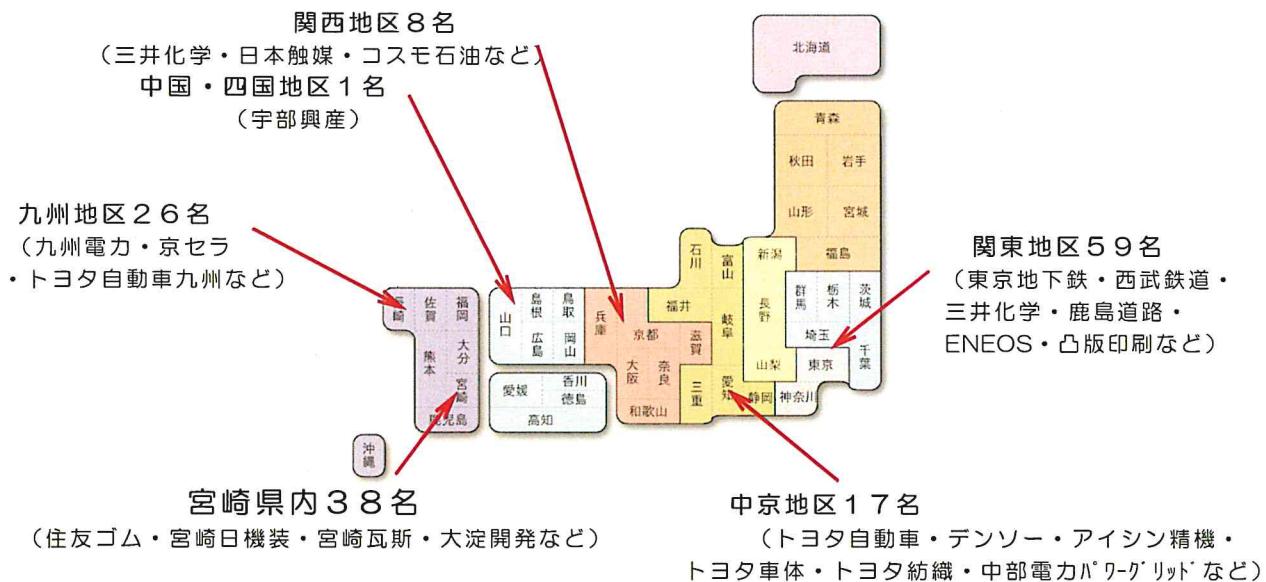
◎12月21日(月) 学びの基礎診断テスト

1, 2限目 対象: 1年・2年

◎12月22日(火) キャリアパスポート記入

LHRの時間を利用して2学期の振り返り

地図で見る地区別内定者数

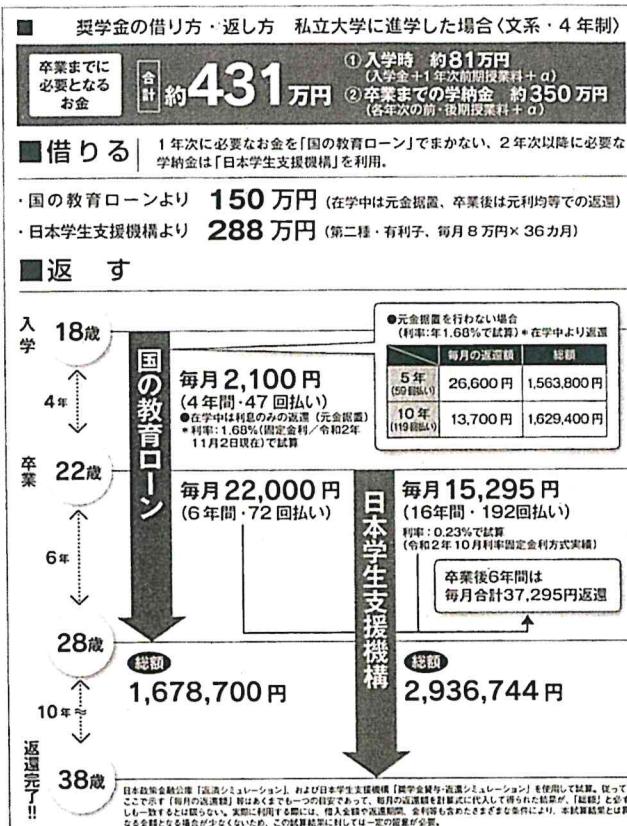


進学希望者向け情報

12月10日(木)に、グランドパティオで「進学相談会」が開催されます。案内プリントは各クラスで配付してもらいましたが、読みましたか？専門学校、短大、大学の担当者に直接質問することもできます。資料もいただけます。進学を考えている人は是非参加してください。



Q: 奨学金のことを教えてください



A:前号の進路通信で、進路希望調査での質問に回答しました。紙面に収まらなかった質問が「奨学金」についてです。奨学金制度は、生徒の皆さんにはなかなか理解しづらいと思います。大きく分けるとA:「返さなくていい奨学金」と、B:「返さないといけない奨学金」があります。Aを「給付型」、Bを「貸与型」といいます。給付型奨学金はいろいろな条件をクリアしなければなりません。受験生の学習成績はもちろん、家庭の経済的状況も条件に含まれます。誰でももらえるわけではないのがこの「給付型」です。

貸与型奨学金にも条件はあります。給付型との決定的な違いは、「返さないといけない」という点です。つまり「貸与型奨学金」とは、在学中に必要な経費を「借りる」ものであって、「借金」ということになります。いくら借りたら、どれくらいの期間で、いくらずつ返済しなければならないのか、上の図に示してあります。これは一例ですが、40歳くらいまで返済が続くことを覚えておいてください。

■ 夜間課程 ~学費は安くても、内容は昼間部と同等~

昼間課程の学費がどうしても高過ぎるという場合に考えたいのが、夜間課程に進学するという選択肢です。学校により異なりますが、昼間部に比べ学費を半額から7～8割程度に抑えることができ、さらに昼間はアルバイトなどをして学費や生活費を調達することができます。

夜間に学べるコースには、夜間のみ講義を受ける「夜間部(第二部)」と、一定範囲内で昼間部の講義も受講できる「夜間主コース」等があります。ただし、夜間課程を設置する学校数や学部・学科の設置数は昼間部に比べて少なく、日常生活上のさまざまな制約や条件を吟味する必要があるため、保護者の方や先生方ともよく相談するようにしましょう。

また、夜間課程には社会人が多く在籍しており、昼間課程と比べ年齢層が幅広いことが特徴の一つと言えます。今まで接する機会の少なかつた人たちと交流できる良い機会にもなります。

● 大学夜間部の関係学科別学生数

区分	男	女	計
人文科学	1,095	991	2,086
社会科学	8,436	3,019	11,455
理学	1,258	351	1,609
工学	1,776	255	2,031
農学	—	—	—
保健	4	25	29
商船	—	—	—
家政	—	—	—
教育	274	251	525
芸術	—	—	—
その他	285	36	321
計	13,128	4,928	18,056

(資料：文部科学省「令和元年度学校基本調査報告書」)

● 大学昼間部と夜間部の学校数

区分	昼のみ	昼・夜併置	計
国立	55	27	86
公立	87	4	93
私立	558	30	607
計	700	61	786

(資料：文部科学省「令和元年度学校基本調査報告書」)

※詳しいことは、管理棟3階中会議室前廊下に掲示しています。読みに来てください。